（参考様式）

業　務　等　回　答　書

回答日：令和8年10月21日

発注機関名	長野県県民文化部 こども若者局 こども・家庭課	公　告　日	令和８年　１０月　９日
業　務　名	令和８年度　子育て支援員研修事業委託業務		
質 問 内 容	①研修内容とスケジュールの確認について 現在、現在は地域型保育コースと、放課後児童コースのみオンデマンドの動画がありますが、 【地域保育コース】 一時預かり事業 ファミリサポートセンター こども誰でも通園制度（乳児等通園支援） 【地域子育て支援コース】 利用者支援事業（基本型） 利用者支援事業（特定型） 地域子育て支援拠点事業 の動画が足りません。上記は必須項目となりますでしょうか。 既存の研修に限定して研修を行うことは可能でしょうか。 難しい場合に、まずは既存のもので研修をはじめ、動画が撮れたタイミングで（又は収録の最中で）、募集を開始するなど、時期をずらした開催は可能でしょうか。 ②集合研修の方法について 演習、集合研修のグループ討議においては、Zoomを活用して研修を行っても良いでしょうか。		

	③資料の配布方法について 資料を作成せず、ダウンロードの形で受講者に共有しても良いでしょうか。 ④心肺蘇生研修の代替対応について 心肺蘇生研修は市町村が実施する講習の受講証明書等を当会へ提出していただき確認することで、代替（受講済み）として認めていただくことは可能でしょうか。
回 答 内 容	①研修内容とスケジュールの確認について 必須項目となります。 募集時期をずらした開催は可能ですが、受講希望者が受講するための十分な募集期間の確保と年度内の修了証発行についてご配慮願います。 ②集合研修の方法について 研修の趣旨を踏まえた上で、目的を達成できることが保証される場合、Zoom等を活用した研修の実施は可能と考えます。 ③資料の配布方法について 全ての受講者が平等なテキストを手にできる場合には、ダウンロード形式で資料を共有することが可能と考えます。 ④心肺蘇生研修の代替対応について カリキュラムの中に設定し、子育て支援員研修として講習を開講していただくことを前提としております。